



京都市
CITY OF KYOTO



<報道発表資料>

(経済・大学同時)

令和 7 年 5 月 2 9 日

京都市産業観光局スタートアップ・産学連携推進室

公益財団法人京都高度技術研究所



IVS2025 公認サイドイベント 「歴史から学ぶ”極大イノベーション”の起こし方」 開催発表

京都市及び(公財)京都高度技術研究所では、日本最大級のスタートアップカンファレンス「IVS2025」の公認サイドイベントとして、「歴史」をテーマとした講演&トークセッション『歴史から学ぶ“極大イノベーション”の起こし方』を開催します。

IVS2025サイドイベント

歴史から学ぶ 極大イノベーションの起こし方

第一部：講演 「天下人のイノベーション」 開歴史と文化の研究所 代表取締役 歴史学者 渡邊大門 氏	ミニトーク 「京都の古跡×イノベーション」 (公財) 京都高度技術研究所 企業成長支援部長 横下 智行 氏	第二部：トークセッション 「マンガビジネス近代史」 開コミックルーム 代表 漫画原作者「Zoo名義」 石橋 和章 氏	 (一社) MANGA総合研究所 所長 菊池 健 氏
--	--	---	----------------------------------

参加費無料
(事前申込制)

令和七年七月四日(金) 午後一時半から四時
場所：京都国際マンガミュージアム

ASTEM 京都市

1 目 的

平安建都以来、幾度となく歴史の舞台に登場する京都。舞台の裏側には有名無名問わず多くのエピソードがあり、これらには現代のビジネスパーソンに求められる「先を見抜く力」や「ピンチをチャンスに変える力」を身につけるヒントが隠されています。



京都市
CITY OF KYOTO



また京都は、長い歴史のもとに育まれた文化芸術の宝庫であり、マンガをはじめとする現代のコンテンツを生み出す源泉の地でもあります。

本イベントでは、単なる教養にとどまらない「歴史」を、様々な観点から学ぶことで、我が国のイノベーションや新たなビジネスの創出につなげます。

【こんな方におすすめ】

経営者、起業志望者、企業の人事担当者、コンテンツ産業関係者の方など。（歴史の専門知識は不要です。）

2 日 時

令和7年7月4日（金）13：30～16：00 <受付：13：00～>

【タイムスケジュール（予定）】

13:35～14:25 第1部：講演 「天下人のイノベーション」

14:25～14:45 ミニトーク「京都の古跡×インスピレーション」

15:00～16:00 第2部：トークセッション「マンガビジネス近代史」

3 場 所

京都国際マンガミュージアム 1階 多目的映像ホール

〒604-0846 京都市中京区烏丸通御池上ル（金吹町 452）

※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

4 参 加 費

無 料（事前申込された方のみ、京都国際マンガミュージアムの入館料も無料になります。）※当日は、マンガミュージアムのチケットを購入せず、入口（無料エリア）に設置している専用受付にお越しください。

5 詳 細

●第1部：＜講演＞ 天下人のイノベーション

戦国乱世において鉄砲による合戦スタイルの変化、経済の自由化など社会変革をもたらした織田信長。信長がどのように明智光秀などの優秀な家臣を引き込み、強い組織を形成し、どのようにイノベーションを起こしたのか。また、どのような失敗をしたのか。信長の人事戦略やイノベーションについて、歴史学者の渡邊大門氏が語ります。



京都市
CITY OF KYOTO



講師：^{わたなべだいもん}渡邊大門氏（株式会社歴史と文化の研究所代表取締役・歴史学者）



○渡邊 大門

1967 年神奈川県生まれ。関西学院大学文学部史学科卒業。佛教大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士（文学）。現在、株式会社歴史と文化の研究所代表取締役。日本中近世史の研究を行いながら、執筆や講演に従事する。主要著書に『戦国大名の家中抗争』星海社新書、『戦国大名は経歴詐称する』柏書房、『誤解だらけの徳川家康』幻冬舎新書、『豊臣五奉行と家康 関ヶ原合戦をめぐる権力闘争』柏書房など多数。

●第1部：＜ミニトーク＞「京都の古跡×インスピレーション」

京都の歴史や自然は、世界中の人々がイノベーションにつながるひらめきや着想を得る場として大きな役割を果たしています。「起業家、ビジネスパーソンがインスピレーションを得るおすすめの場所」を京都高度技術研究所の職員が紹介します。

講師：^{よこしたともゆき}横下智行氏

（公益財団法人京都高度技術研究所 地域産業活性化本部 企業成長支援部長）

●第2部：＜トークセッション＞ マンガビジネス近代史

トレンドの移り変わりが激しいマンガビジネスにおいて、デジタル化以降に起こったイノベーションを「漫画ビジネス」（クロスメディア・パブリッシング）の著者である菊池健氏が紹介します。また、独自のマンガ制作、流通スタイルで成長する株式会社コミックルームの石橋和章代表をスピーカーにお招きし、マンガビジネスの今後について考えます。

スピーカー①：^{きくちたけし}菊池健氏（一般社団法人 MANGA 総合研究所 所長）



○菊池 健

2010 年よりトキワ荘プロジェクトディレクター、2012 年に京都国際マンガ・アニメフェア事務局、2017 年には Web サイト「マンナビ」立上げなど。マンガ関連事業の企画や運営などに多数従事。2019 年に開始した IMART の運営法人として、2024 年 3 月に一般社団法人 MANGA 総合研究所を設立し所長（代表理事）に就任。IMART を世界的なマンガ・アニメカンファレンスにしていこう、マンガ・アニメの IP マーケット経年調査の確立を目指す。note「マンガ業界 News まとめ」/ 単著「漫画ビジネス」/ 共著「電子書籍ビジネス調査報告書 2023-24」



京都市
CITY OF KYOTO



スピーカー②：石橋和章氏（株式会社コミックルーム代表／漫画原作者（Zoo 名義））



○石橋 和章

小学館の漫画編集者として『神のみぞ知るセカイ』『マギ』『モブサイコ 100』などを立ち上げ。その後、裏サンデーやマンガワンの初代編集長を経て独立。

2023 年より、株式会社コミックルーム代表に就任。同社に著作権が帰属する形で様々な漫画原作を執筆。代表作は『TSUYOHSI～誰も勝てないアイツには～』『あっ、次の仕事はバケモノ退治です。』など。

6 申込方法

下記の URL から、必要事項を記入のうえ、令和 7 年 5 月 29 日（木）10 時～7 月 3 日（木）正午までにお申込みください。（* 申込時は、メールアドレス等の連絡先を正確に入力してください。）<https://kyotocity-ivs2025-sideevent.peatix.com>

7 定 員

80 名（事前申込制／先着順）

8 主 催

京都市、(公財)京都高度技術研究所

9 協 力

株式会社ツクリエ、京都国際マンガミュージアム

10 問合せ先

京都市産業観光局スタートアップ・産学連携推進室
TEL：075-222-3339

【IVS サイドイベントについて】

令和 7 年 7 月 2 日(水)～4 日(金)に京都市勧業館「みやこめっせ」等で開催する「IVS2025」をメインイベントとし、IVS 参加者が会期中、その前後に主催するイベント群を“サイドイベント”と呼んでいます。昨年は 300 を超えるサイドイベントが開催され、メインイベントと共に大きな盛り上がりを見せました。

▼「IVS2025」公式 HP <https://www.ivs.events/ja>